

緊急要望書

給食費保護者負担額の 据え置きについての要望

前橋市議会

前橋 令明

2022 年 12 月 15 日

前橋市長 山本龍 殿

前橋市議会 前橋令明

幹事長 阿部忠幸

給食費保護者負担額の据え置きについての要望（再度）

現在、本市の給食にかかる費用については、学校給食法によって設置者（前橋市）が負担する給食室等の維持管理費と保護者が負担する食材購入費により賄われております。

昨今の食材価格の高騰や物流費の上昇により、米、小麦粉、野菜、食用油などあらゆる給食の材料の価格に影響が及んでおり、本市では、この影響を軽減し、給食の質を高めるために、令和4年度は一食あたり 30 円分の食材購入費への公費負担をしているところです。

こうした中、県学校給食会は、来年度の主食の売り渡し価格について大幅に値上げする見通しを県内 35 市町村に通知しました。それに対し、県市長会は、知事宛に値上げ分について県としての補助を求める要望書を提出しましたが、過日の県議会委員会において県としての補助は難しいとの答弁があったところです。

昨年度からの物価・エネルギー価格の上昇が家庭へ大きな負担となっている現状において、主食の値上げ分を保護者負担とすることは避けるべきと考えます。

そこで、日本の社会が平常に戻るまでの期間とお願いしていた、給食における保護者負担の現状維持を来年度も強くお願いするものであります。

記

1. 給食費の保護者負担分の現状（令和4年度）維持
2. 1 を実現するための一食あたり 30 円分の食材購入費への公費負担の維持
3. 県学校給食会に依存しない独自の食材調達方法によるコスト縮減の検討実施

以上